



遠くを君に捧

捧

### ※Attention

この本はオメガバースの設定をベースに構成されています。  
下記内容を踏まえたくえでお読みください。

### オメガバース概要

- 男女性以外に $\alpha$ 、 $\beta$ 、 $\Omega$ の三つの性が存在する。
- 大多数の人間が $\beta$ 性であり、 $\alpha$ 性・ $\Omega$ 性は希少とされる。
- $\alpha$ 性は生まれつきリーダーの性質を持ち、対して $\Omega$ 性は男女共に繁殖に特化した性であり、その性質上冷遇されてきた歴史があった。
- $\alpha$ と $\Omega$ の間には「番」という婚姻関係よりも強固に互いの肉体と性を縛る結びつきが存在し、この本能的な契約とも呼べる両者の関係性は、 $\alpha$ が $\Omega$ の首筋を噛むことで成立する。この「番」には、運命で決められた相手のごく稀にいるとされる。

### 上記の設定を元に、この話では

- スティーブンが $\alpha$ 、レオナルドが $\Omega$ である。
- 三つの性については、社会的に整備が進んでいるため、現在では性に対する差別的なものはほぼ存在しない。
- 番について。一度番になると、その本能的契約関係はどちらかが死ぬまで解除されない。例えば心が離れようとも離婚のようなことはできず、死による解除まで互いを縛り続ける。その意味で、人間としての尊厳が侵される原始的な関係性であると忌避され、現在では大多数の $\alpha$ と $\Omega$ が結婚制度による婚姻契約という理性的で社会的な関係性を選択している。
- 運命の番については、都市伝説のような扱いである。

お兄ちゃん  
手紙届いた？  
ちゃんと写真も  
見てくれた？

とっ届いたし  
見たよ！  
うん…その…  
綺麗だった…

本物の  
お姫さま  
みたいだな

例えば  
自分の人生の目的に  
一つの区切りが  
ついてしまった時


そういうセリフは  
直接言って  
欲しかった!!

ご…ごめんって

なあ…ミシエーラ  
お前いま  
幸せ…だよな



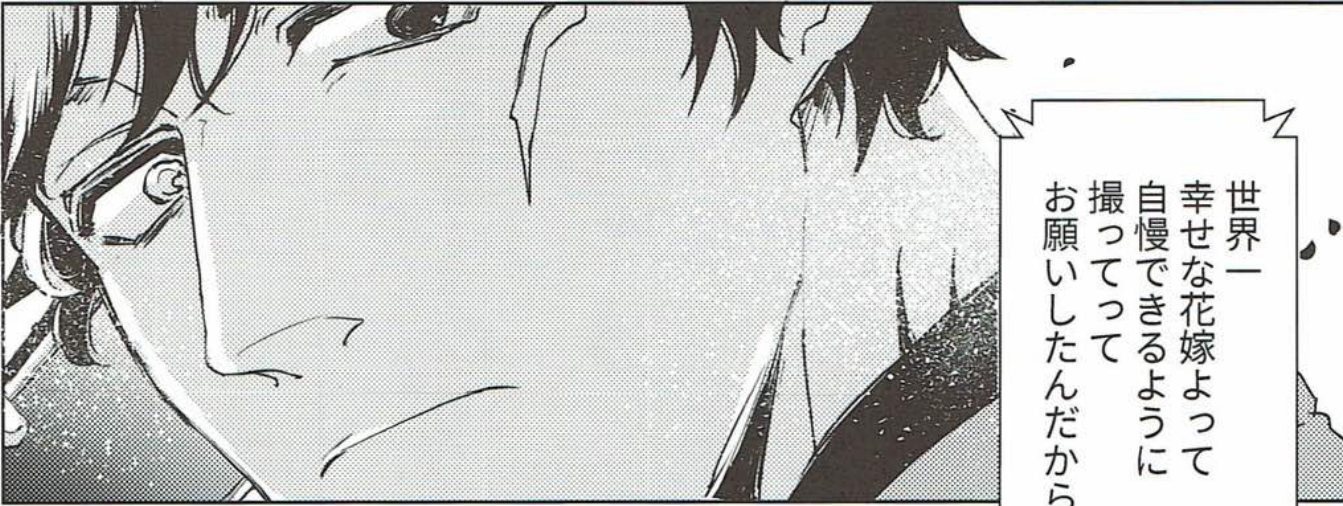
それまで  
意識すらして  
いなかった



なによ突然  
そんなその写真  
見ればわかる  
じゃない



『運命の相手』  
というものに



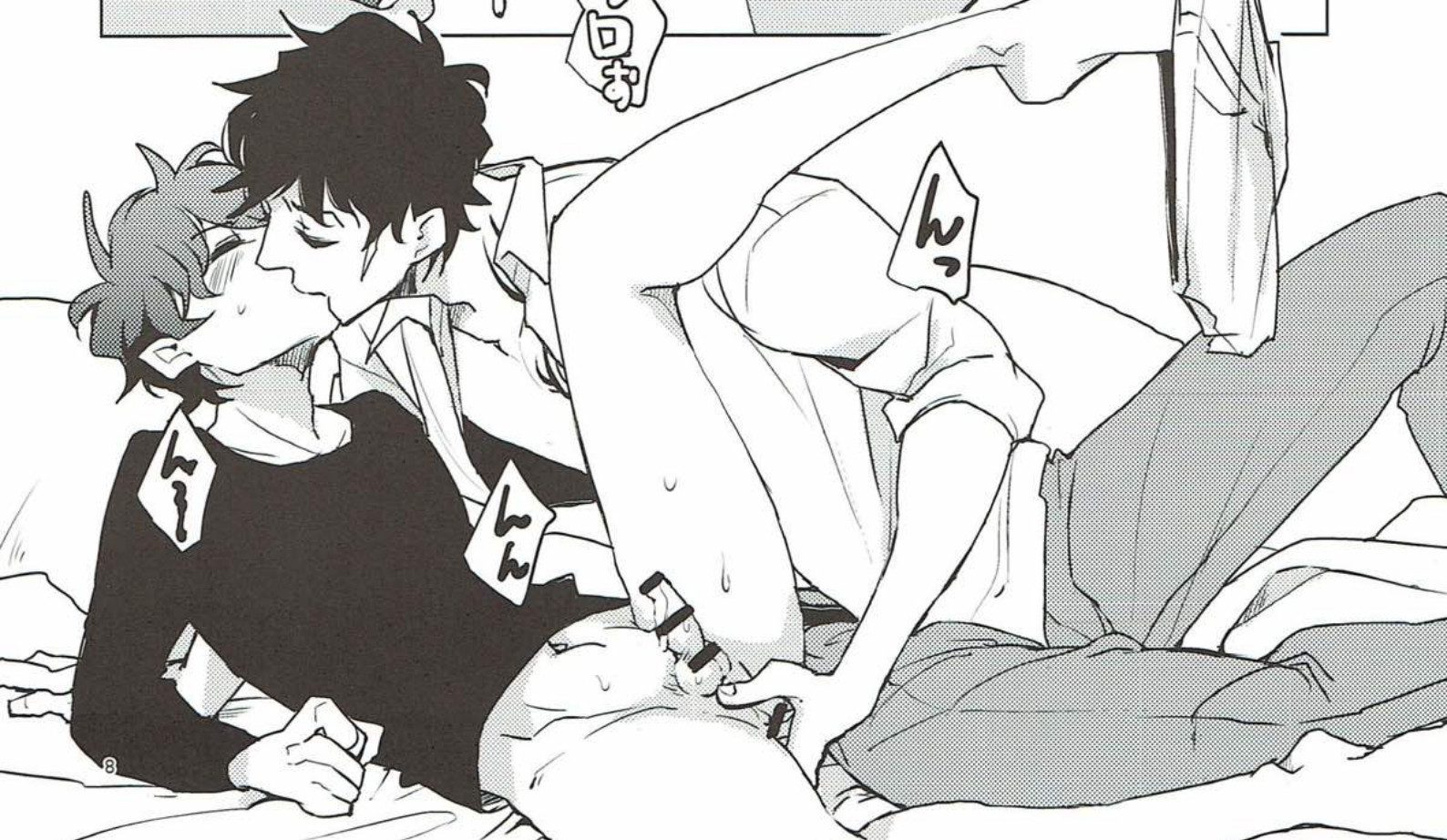
世界一  
幸せな花嫁よって  
自慢できるように  
撮ってって  
お願いしたんだから

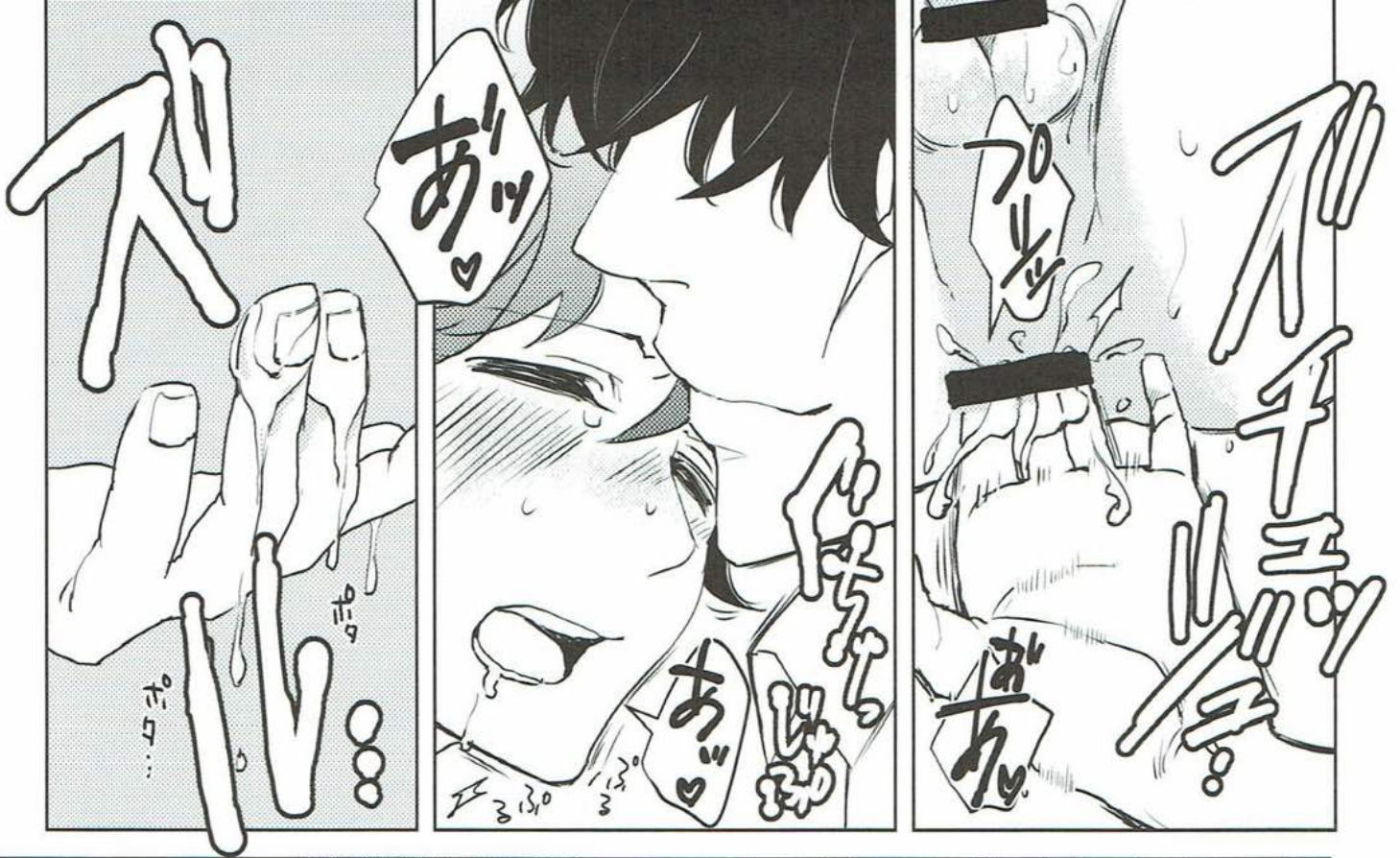
文字通り  
目の前の霧が  
晴れるように  
突然気付いて  
しまったら…

で？  
お兄ちゃんは？



どうするのが  
正解だったん  
だろう



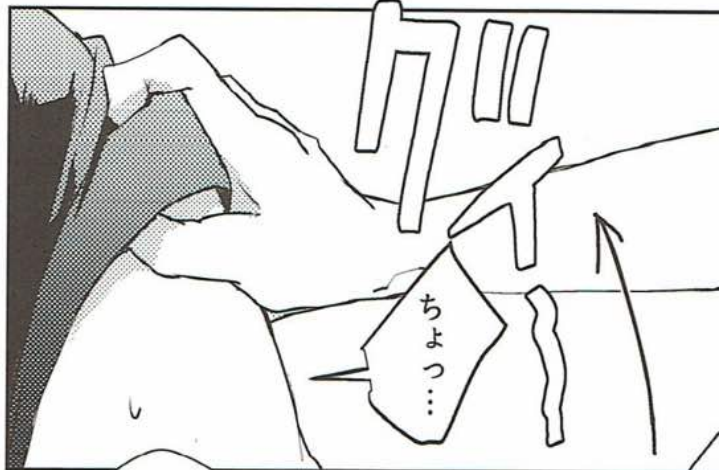




乳首はこんなに  
可愛く  
勃たせてるくせに



可愛く  
ないなあ…



ちよっ…



ピルは？  
ちやんと  
飲んでるか？



じゃあ  
「スティーブンさんの  
精液子宮にいっぱい  
かけて」って  
お願いしてみ？



わんわん





…スツ  
スティーブン  
さんの…

精液…  
子宮にいっぱい  
かけて…くだ…さッ



ばッ!!  
バカじゃない  
ですか!?

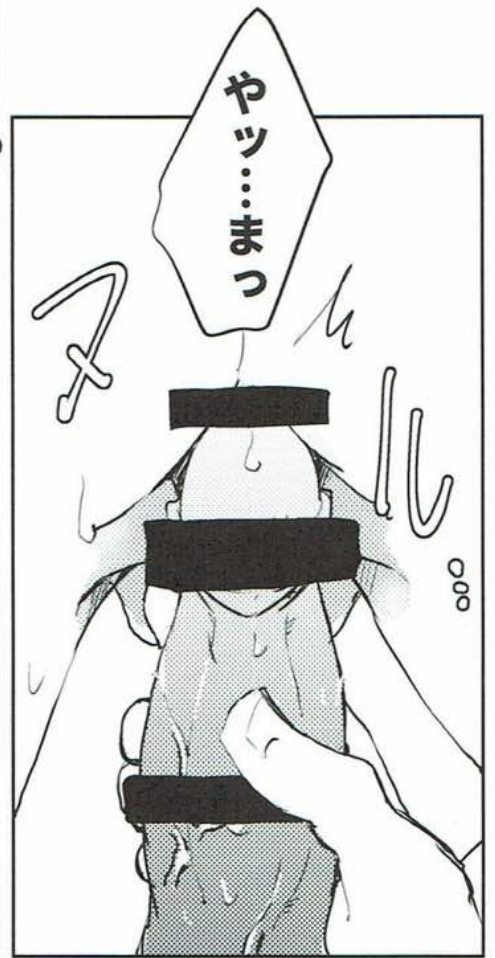


うん  
でもレオは  
言ってくれるだろ?



…ツ!!









変な感じがするんです…



でもステイブンスさんのそばにいます



ぼっ僕だって信じてませんよ!! そんな伝説じみた話…



ふーん? なるほどね  
これは使える…か?

はい!?

いや…何かとさ? 僕も大変なんだよ

打算的と罵られても使えるカードは多いに越したことはないし面倒ごとが減ると考えれば悪い話でもないかなあ…なんて

ん?

え?



番になるとかそういうのは置いておいて

君がパートナーとして役に立ってくれたら僕も相応の見返りを約束しよう



諸々踏まえての提案だけど契約結ばないか?

ホーッ

はあ!?



君の場合はヒートの時に抑制剤に頼るより

SEX出来た方が楽だろう?

え

ええ…?



どの口がッ!!

信じてなんて  
いなかった



え?



心配するな  
他に良い人が  
現れるまで：だ  
その時が来たら  
ちゃんと手放すよ



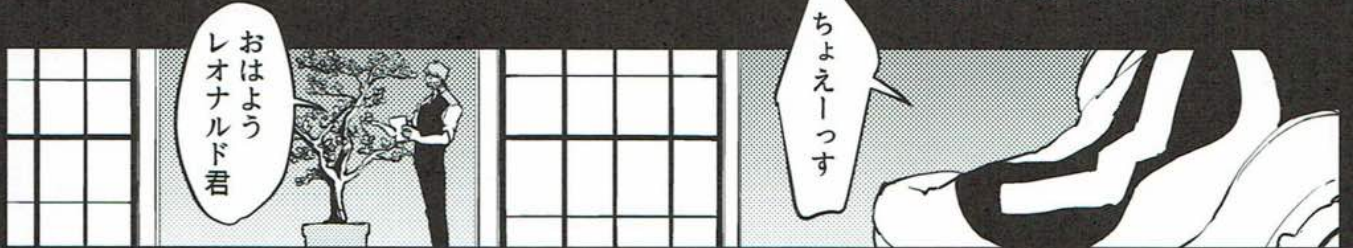
：いや  
今だって  
半信半疑だ



それなのに…俺は

噛んでも  
いいか？

それなのに…僕は



ステイブンの  
見合い相手だ

そろそろ  
身を固めては  
どうだろうと

世話役の方から  
送られて来たの  
だよ

人柄も申し分ない  
女性ばかりだ

「他に良い人が…」

「世界一幸せな」

ステイブんに  
とっても  
良い話だと  
私は思う

ダメです!!





それだけは...  
やめてください...



無理強い  
したい訳  
じゃないんだ



...わかってるよ



これは  
僕の我儘  
だけど...



結婚しないか？

誰に誓いをたてる  
必要もない



ただ…  
君との関係を  
やり直す機会を  
与えて欲しい  
だけなんだ…



書面上だけでいい  
嫌になったら  
いつでも破り捨てて  
くれてかまわない



ブー  
ブー  
ブー

ステーブン  
今…その  
レオと一緒  
だろうか？

…ああいるよ  
どうかしたかい？

はい

その…  
ザップ君から  
君とレオのことを  
聞いたのだが…

……そうか  
あー…  
言ってなくて  
すまなかったね

違うのだ!!

謝罪すべきは  
私の方だ…  
実は先日

愛してる

君以外の人との  
未来なんて  
考えられない

いつの間にか

ああ  
そういうことか…



言葉にすると  
薄っぺらい  
もんだなあ

君と過ごす  
ままごとのような  
時間が愛しくなって

俺が言えば  
尚更か…



君を呼んだ時の  
嬉しそうな顔が  
大好きで



レオ!!



手なんて繋ぐの  
何十年ぶりかな



キスもしたこと  
ないのか…



信じて  
くれなくても  
いいんだ  
でも  
もし…

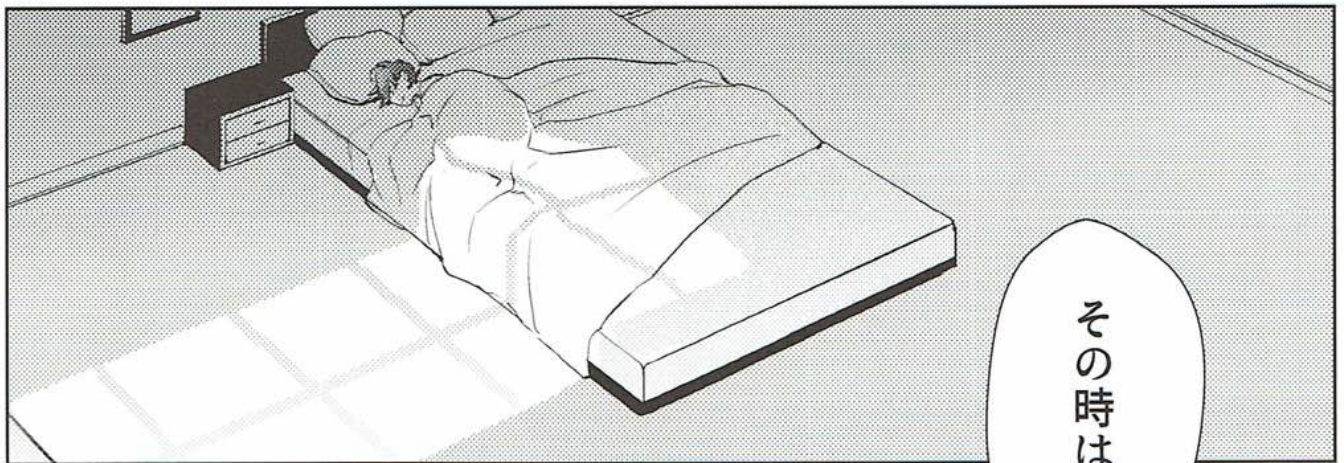
それもすべて  
運命だというのなら  
それに殉じたって  
構わない



僕にはもう  
君だけなんだ

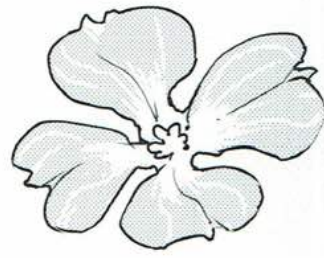
死がふたりを  
分かつその時まで  
君への想いが  
愛なんだと  
証明できたら

だからこの生も死も  
その終わりの果てまでも



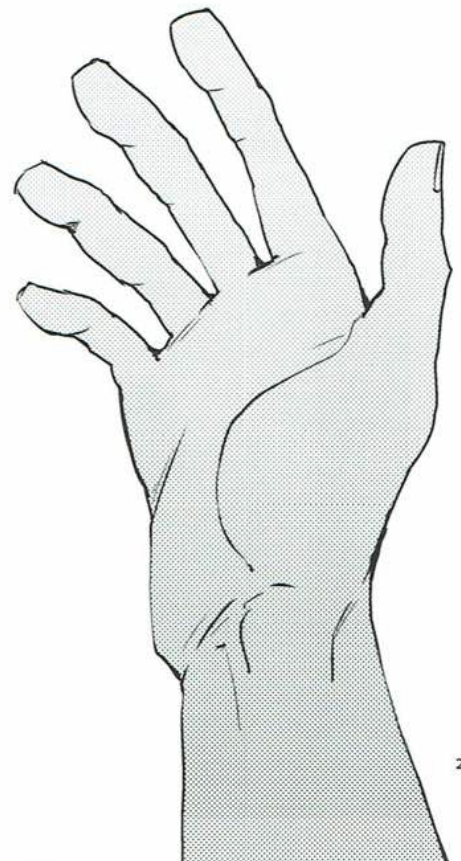
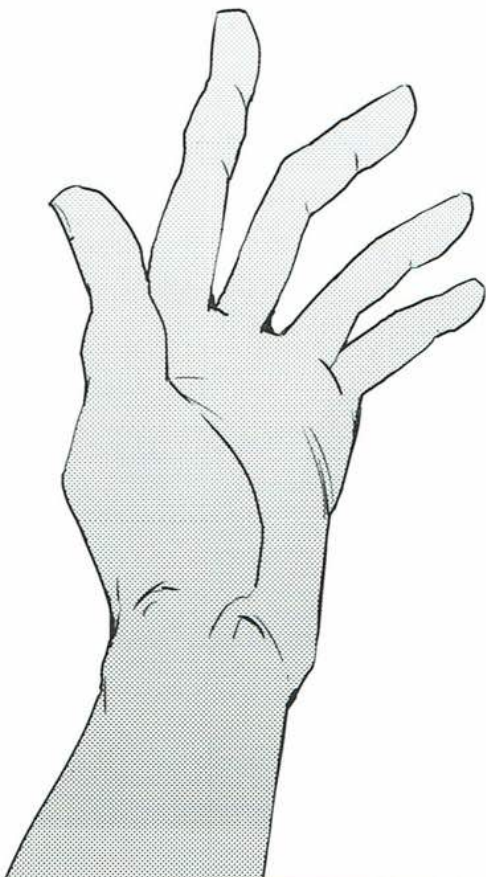
その時は…





このどうしようもない  
僕のすべてを……

どうか  
受け取って  
くれよ

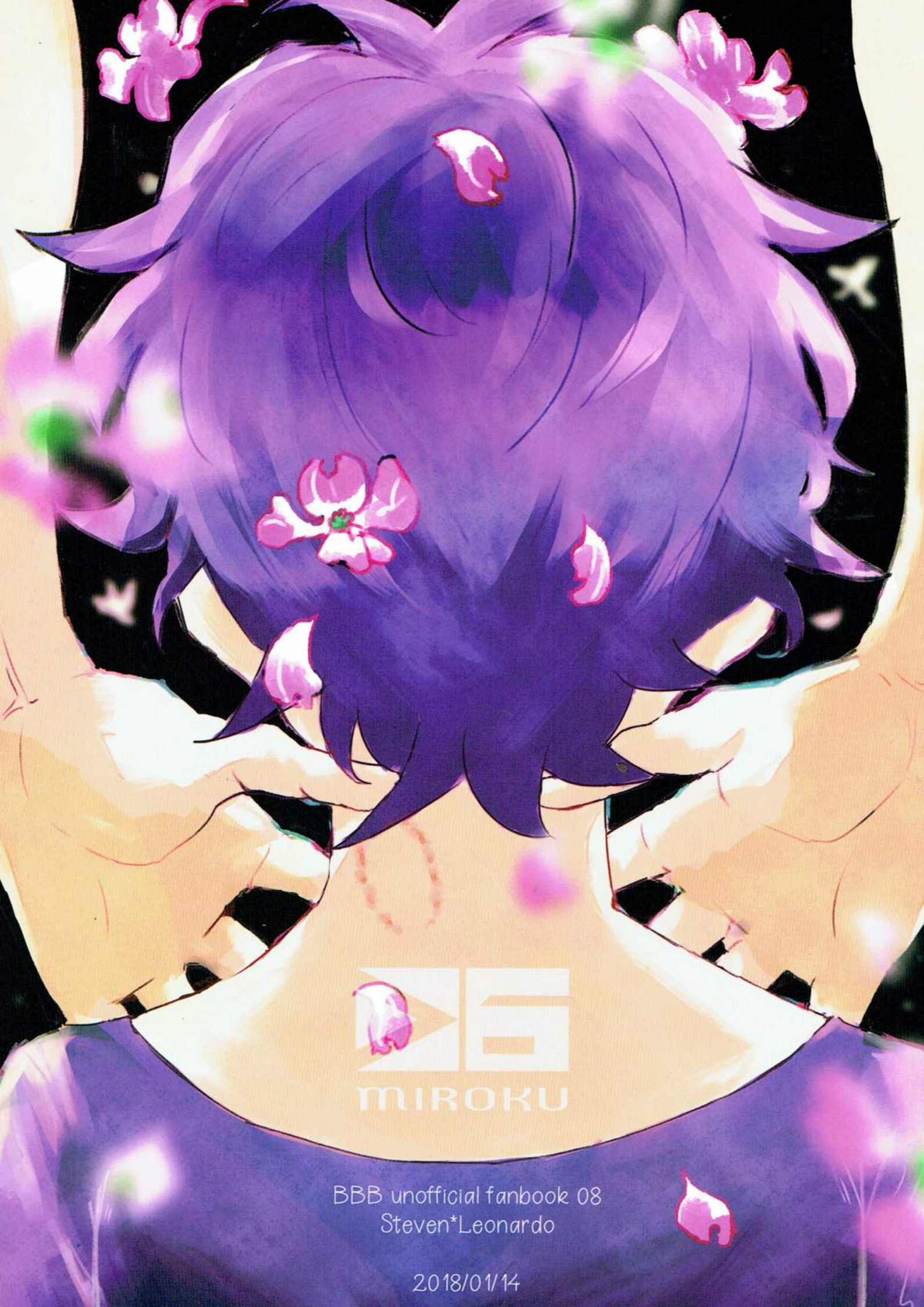


# 君永遠 に遠を 捧ぐ



発行日：2018/01/14 発行人：36[MIROKU] 連絡先：n\_hanano@icloud.com 印刷会社：しまや出版





BBB unofficial fanbook 08  
Steven\*Leonardo

2018/01/14